令和5年度学校関係者評価報告書

学校法人タイケン学園学校関係者評価委員会は「令和4年度自己点検・自己評価報告書」の結果に基づいて学校関係者評価を令和4年2月24日に実施したので、下記のとおり報告します。

１．開催日時　　令和　5年　2月　23日（木）12:30～14:30

２．委員氏名および略歴

（１）学校関係者評価委員

学外委員(順不同)

〇秋山　哲郎

株式会社アビースポーツ 代表取締役

〇中田　康宏

株式会社デジタルナレッジ リーダーコーディネイター

（２）内部委員

〇柴岡　信一郎　　学校法人タイケン学園 副理事長

〇田中　康弘　　学校法人タイケン学園 国際交流部長

〇鳥居　哲夫　　学校法人タイケン学園 法人事務局主査

〇中宿　晃　　日本ウェルネススポーツ専門学校 事務長

〇伊藤　剛之　　日本ウェルネススポーツ専門学校 副校長

〇杉町　マハウ　　日本ウェルネススポーツ専門学校 陸上競技部監督

３．学校関係者評価委員会議事の概要

事務局より配付済み資料「自己評価報告書」をもとに、出席委員に説明した。

他の配布資料ー「学則」「2024年度学生募集要項」「学校案内2024」等。

9項目について出席委員のうち特に学外委員の意見を聞き、「学校関係者評価」を作成した。以下に「自己評価報告書」をチェックしつつ、学外委員から出た意見や建設的な意見を要約する。

（１） 教育理念・目標

本校は、健康スポーツ科、スポーツトレーナ科及び健康福祉科の 3 科が職業実践専門課程として認定を受けている。職業に直結した教育成果をさらに高める所存である。

・学外委員からの意見

「企業との連携を深める機会の増加、そしてその方策の定期的・継続的な検証を望む」

（２） 学校運営

業界に直結した特化型専門学校としての運営は合理的かつ、時代のニーズに則している。マネジメントもトップの判断、管理職の判断だけでなく、現場教員や提携企業からの教育提案なども柔軟に受け入れ、固定観念や旧来の慣習にとらわれない学校運営の方式を常に模索し続ける組織体制が築かれつつある。

・学外委員からの意見

「学生からの意見も吸い上げ、学生が学びやすい環境の整備も引き続きお願いしたい」

（３） 教育活動

教育内容の充実度、そして学生満足度を高めるために様々な改善を行った。まず、資格取得に対する意識を高めるためのオリエンテーションを行い、また必修の検定、講習を増やした。特に、ビジネス系の検定を 4 つに増やし、社会人としての基礎スキルの充実にも注力した。また、就職指導についても、求人開拓や担任によるカウンセリングの強化、求人企業人事担当者の直接来校による学内説明機会の増加を図った。

・学外委員からの意見

「スポーツ業界だけでなく、ビジネス全般に通じるスキルアップはとても意義がある」

「就職は将来を左右する一大イベントなので、さらに密な指導を望む」

（４） 学修成果

資格取得率向上のための授業強化、退学率低減のためのカウンセリング強化を実施し、合格率、退学率に関しては前年よりやや改善がみられた。但し、コロナの影響による進路変更があった。

・学外委員からの意見

「核になる資格だけでなく、全般的な資格の合格率向上は非常に良い」

「退学は諸事情に左右されると思われるが、減少傾向は満足度の高まりと考えられる」

「コロナによる家庭の収入減による進路変更は残念であるが、奨学金、就学支援金などの積極的な活用で食い止めたい」

（５） 学生支援

スポーツを学習するだけでなく、競技として実践を希望する学生が多く入学してくる学校なので、クラブ活動で良い成果が出ていることは学生の満足度を上げている。また、関東大学連盟に加盟し活動を行っている部もあり、より高い目標を持つことが、入学を決める大きな要因となっている。

・学外委員からの意見

「野球やサッカーといったメジャースポーツだけでなく、色々なクラブが存在し、キャンパスライフが豊かになっていると思う」

（６） 教育環境

ＩＴ対応（全教室のプロジェクター設置）によるプレゼンテーション型授業の推進に取り組み、授業効率の改善を行った。今後は更に電子黒板の設置や、タブレット型授業の導入も検討する。また、コロナ禍により、ZOOM による授業が行われる等、より IT に対応する必要性を感じた。

・学外委員からの意見

「授業効率を追求することにより、同じ学習時間でも深度や学習量が高まる」

「リモート授業による対応が早くでき、学生も安心して受けることができた」

（７） 学生の受入れ募集

18 歳人口の減少、大学全入時代を迎え厳しくなっては来ているが、高校進路へのアプローチ、進学説明会へ参加、また高校運動部との交流等を通じて募集活動に尽力し、定員数の確保に努めた。

・学外委員からの意見

「教育内容の充実だけでなく、募集に関する手法も研鑽を重ねてほしい」

「募集が安定してこそ、質の良い教育が継続できる」

（８） 財務

財務状況は良好である。今後も適宜情報公開し、優良であるという認知を受け続けることは非常に大切である。

・学外委員からの意見

「適切な対応だと思う」

「今後も安定した財務状況を築けるようにしてほしい」

（９） 法令等の遵守

個人情報の保護に関する規定を整備し教職員の啓発のための研修も計画的に実施している。

・学外委員からの意見

「個人情報管理に関しては、引き続き組織的、計画的な管理の徹底をお願いしたい」

「教職員の研修はたくさん行われている。視野を広げ、思考力や対応力を高めるために様々な方式の研修を行うと、なお良い」